

静岡いいものの 市散策マップ

清水森林公園コース



水辺での自然観察

魚や水生生物を観察してみましょう。アマゴやサワガニなどは、きれいな水にすむ生きものです。観察後は、採取した場所に放してあげましょう。



タモを使った採取風景



観察風景



アマゴ



サワガニ



カジカガエル

せせらぎ自然観察園



カキツバタ

スギ

幹がまっすぐ高く伸びる木です。材木として利用され、各地で植えられてきたのですが、近年、林の放置が問題になっています。



GPS情報:
N 34 58 45.1 E 138 23 46.7

ケヤキ

身近な里山や山地の谷沿いに生えます。美しいおうぎ形の樹形です。紅葉は赤や黄色、橙から茶色へと変化していきます。



GPS情報:
N 34 58 45.1 E 138 23 46.7

ビオトープでの観察

黒川自然園は、池や水路、草木の中に生育する植物や、小動物の生活をボードウォークで観察できるビオトープです。小川にはカワニナが生息し、夏にはホタルの姿も見られます。池の中を覗くとたくさんのヤゴが観察でき、成長したトンボが飛ぶのを見ることができます。



黒川自然園



モリアオガエル



アキアカネ



ゲンジボタル



ミクリ

竹林公園

色々な種類の竹が植えられ整備されています。春はタケノコがたくさん出てきます。

ハチク

枝が細かく分かれるので、竹ぼうきなどに利用されます。



GPS情報:
N 35 07 06.4 E 138 25 42.5

キッコウチク

モウソウチクの突然変異で、節が斜めになっています。



GPS情報:
N 35 07 06.3 E 138 25 37.8

モウソウチク

ふだん食べるタケノコはモウソウチクのものです。



GPS情報:
N 35 07 07.2 E 138 25 42.1

西里の滝



黒川の野鳥

清流にすむ野鳥が見られます。シンボルのヤマセミは、最近数が減ってきていますが、ほかにもセキレイなどいろいろな種類がいます。



カワセミ



カワガラス



ヤマセミ



セグロセキレイ



キセキレイ



ハクセキレイ

黒川の昆虫

雑木林や渓流などの里山環境には豊かな昆虫相が存在します。チョウはそれぞれの科の代表的な種を見ることができ、また、いわゆる「アカトンボ」と呼ばれるいくつかの種も見つけることができます。

チョウの仲間



スジグロシロチョウ



ウラナミシジミ

トンボの仲間



ミヤマアカネ



マユタテアカネ

アサヒナカワトンボのオスには、翅が橙色の個体と透明な個体が居るので、その両方を探してみると楽しいかもしれません。



アサヒナカワトンボ(橙)



アサヒナカワトンボ(透明)



静岡市 いきもの 散策マップ

清水森林公園コース

しょくぶつ

●カキツバタ



アヤメの仲間、湿地や田んぼのまわりに群生します。5～6月に青紫色の花を咲かせます。

●ミクリ



水辺に生える植物で、6～8月にクリのイガに似た花をつけることから、実栗と呼ばれます。



●オニグルミ



山野の川沿いでよく見られ、4～5月に花を咲かせます。秋に落ちる実の中にある殻はとても硬いです。

●ノアザミ



5～8月に紫色の花を咲かせます。花にきた虫に花粉を運ばせるため、花に触ると花粉が出ます。葉にトゲがあります。

●ハハコグサ



4～6月に黄色の花を咲かせます。道ばたなどに生育します。ゴキョウとも呼ばれる春の七草の一つです。

●オオジシバリ



5月に黄色の花を咲かせます。名前は「地面を縛る」という意味で、軟らかい茎を枝分かれさせて地面を覆います。

●ユキノシタ



6月に白い小さな花をたくさん咲かせます。湿り気の多い半日陰の場所に生育します。葉は古くから薬に使われます。

●ササユリ



山地の原っぱや、陽当たりの良い林の中に生えています。6月にうすい桃色や白い花を咲かせます。

むし

●ゲンジボタル



体長2cmほどのボタルで、梅雨の頃に成虫が見られます。幼虫はきれいな川などにすみ、主にカワナを食べます。

●ミヤマアカネ



アカトンボの仲間、はねにある濃茶色の帯が特徴です。主に山地にすみ、6～11月に見られます。

●アサヒナカフトンボ



体長4cmくらいの、金緑色で細い胴をもつトンボです。オスは、はねが橙色のものや透明なものがいます。

●オニヤンマ



はねを広げると12cmくらいになり、日本で最大級のトンボです。大型のセミヤチなどをつかまえて食べます。

●ヒメクロホウジャク



夏から秋の昼間に花にやってくるガです。ストローのような口をのばして、飛びながら花の蜜を吸います。

●キアゲハ



開けた草原を好みますが、山頂にも集まります。幼虫は他のアゲハチヨウの仲間とは異なり、セリ科の植物を食べます。

●スジグロシロチョウ



幼虫はキャベツなどの栽培植物よりも、タネツクバナなどの野生植物を好むので、林のまわりによく見られます。

●ヒメウラナミジャノメ



4月から10月にかけて、3～4回発生します。林のまわりに多く、花の蜜を吸います。幼虫はイネ科の植物を食べます。

アクセス情報



【車でアクセス】

1. 国道52号線にて興津川沿いに入り、「但沼」交差点を左折、県道196号線を進む。
2. 寺尾島バス停を左折、黒川沿いに入る。(国道52号線入口より約40分)

【バスでアクセス】

1. 興津駅より、しずてつバス「但沼車庫行(大平連絡)」乗車。
2. 但沼車庫で「大平行き」に乗り換え、「寺尾島」もしくは「西里温泉前」で下車。(興津駅から約40分)

緊急連絡先

- ・静岡県救急医療情報センター TEL&FAX:0800-222-1199 (休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- ・消防 119番
- ・警察 110番

注意事項

- ・ハイキングでの安全は自己責任をお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとっておきましょう。
- ・里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- ・動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作：NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
 発行者：静岡市清流の都創造課
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
 TEL:054-221-1357 FAX:054-205-2666
 制作年：平成25年3月

とり・どうぶつ

●カワガラス



スズメより大きく、全身が黒褐色をしています。水辺にすんでいて、水中に潜って昆虫をとって食べます。

●キセキレイ



スズメより大きなタカサギの仲間です。胸からお腹までが黄色い鳥です。主に水辺にすみ、昆虫をつかまえて食べます。

●ノスリ



カラスより大きなタカサギの仲間です。山地や里で1年中見られます。スズミや小鳥などをつかまえて食べます。

●キジバト



「デデッポー」と鳴き、くびに青色をおびた灰色の模様があるハトです。山地だけでなく、平地や市街地でも見られます。



●セグロセキレイ



スズメより大きく、ほっそりとした鳥で、頭から背中までが黒色をしています。水辺にすんで、昆虫などを食べます。

●ヤマセミ



ハトより大きい水辺にすむ鳥で、背中にある白黒のまだら模様が特徴です。近年、数が少なくなっています。

●アナグマ



ずんぐりとした体つきのイタチの仲間です。昼間活動することもあります。雑食性で昆虫、ミミズ、果実などを食べます。

●タヌキ



中型の哺乳類で、足が短く、ずんぐりとした体つきです。雑食性で、小動物や果実などを食べます。

●オオルリ



スズメより少し大きく、オスの背中には尾も含め光沢のある青色です。春に日本へやってくる渡り鳥です。

●アオサギ



青みがかった灰色の大きな鳥です。水辺に普通に見られます。魚やカエルなどをとって食べます。

●ニホンイタチ



全長40～55cmほどの中型哺乳類です。餌は、主にスズミや昆虫で、水に入って魚をとることもあります。

●ニホンカモシカ



国の特別天然記念物で、屋間でも見かけることがあります。木の皮を食べるので、林業にしばしば被害を与えます。

●ヒヨドリ



ハトより小さな鳥で、林や市街地、民家の庭で普通に見ることができます。木の葉、果物を好んで食べます。

●メジロ



ウグイスに似ていますが、背側は全体的に黄緑色で、眼のまわりが白いのが特徴です。人家の庭先でも見られます。

●イノシシ



雑食性の大型哺乳類で、丈夫な鼻で土を掘り返して、植物の根やミミズなどを食べます。農作物にも深刻な被害を与えます。

外来生物

●ハクビシン



近年数が増え、分布を広げている外来種です。額から鼻にかけて白く、鼻先が黒いのが特徴です。雑食性で木のぼり上手です。

水辺のいきもの

●アマゴ



体長20cmくらいのサケの仲間です。一生を川で過ごします。ヤマメと異なり、体に赤色や橙色の斑点があります。

●ルリヨシノボリ



全長10cmくらいのハゼの仲間です。体にある青色の斑点模様が特徴です。川と海を行き来します。

●オオヨシノボリ



全長10cmくらいになるハゼの仲間です。胸びれのつけ根にひし形や三角形の模様があります。川と海を行き来します。

●アマガエル



体長3～4cmくらいの小型のカエルで、平地から山地にすんでいます。「ゲツゲツ」と大きな声で鳴きます。

●カジカガエル



山地の清流で見られる小型のカエルで、平たい体をしています。澄んだ声で「リュリュイリュイ」と鳴きます。

●アカハライモリ



池や田んぼなどで見られ、お腹が赤いのが特徴です。昆虫やミミズ、他の両生類の卵や幼生を餌とします。

●モリアオガエル



体長4～8cmで、暗褐色や緑色をしたカエルです。「ココ、ココ」と鳴き、水上の小枝に泡のような卵を産みつけます。

●モリアオガエルの卵塊



モリアオガエルはオスとメスで、水上の木の枝に泡状の卵塊を作ります。この中には300～800個の卵があります。

しずおか みんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう

検索



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!!(ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)